

心理学科

■アドミッション・ポリシー

心理学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●人間の心理や行動に关心を持ち、客観的に探究することに関心のある人。 ●高等学校で習得するレベルの基礎的学力を身につけている人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●物事を一面的に判断せず、論理的・多面的に考えようとする人。 ●自らの考えを積極的に表現すると同時に、他者の考えを柔軟に聞き取ることのできる人。
主体性・多様性・協働性	●自ら課題を見出し、主体的に解決するための努力を惜しまない人。 ●社会のさまざまな立場の人とコミュニケーションを図ろうと努め、共感する力を持っている人。 ●他者と協働してさまざまな課題に取り組むことができる人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ:
「日常生活において興味深く思う人間の心理や行動」
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に広く関心を持っている。
2. 自らの考え方や気持ちが論理的かつわかりやすい文章で表現されている。
3. 多面的な考え方ができている。

活動アピール型

(アピール:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に关心をもっている。
2. 自らの考え方や気持ちを論理的かつわかりやすく表現することができる。
3. 多面的な考え方ができている。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていくかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ:
心理学に関する講義
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義内容や求められたことを理解している。
2. 自らの考え方や気持ちが論理的かつわかりやすい文章で表現されている。
3. 多面的な考え方ができている。

探究学習発表型

(発表:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に关心をもっている。
2. 自らの考え方や気持ちを論理的かつわかりやすく表現することができる。
3. 他者と積極的にコミュニケーションを図る姿勢が表現されている。
4. 多面的な考え方ができている。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 文章が丁寧かつ論理的に書かれている。
2. テーマについての自らの考えが明確に記載されている。
3. 人間の心理や行動について学ぶ意欲が示されている。
4. 他者と積極的にコミュニケーションを図る姿勢が表現されている。
5. 自主性や主体性が発揮された具体的な出来事がアピールされている。

面接

1. 人間の心理や行動に关心を持っていることが明確であり、学ぶ意欲がある。
2. 自らの考え方や気持ちを率直に表現できる。
3. 他者の考えを聞き取ろうとする姿勢がみられる。
4. 自主性や主体性がみられる。